

教員養成の目標

鹿児島国際大学は、建学の精神－東西文化の融合・地域社会への貢献－に基づき、「国際的視野でものを考え、地域社会に貢献する人材」、「地域に暮らす人々の生活を生涯支え続けるための人材」を育成することを基本理念としている。この基本理念は、鹿児島を中心とする各地域社会に高く評価され、卒業生の多くが地域社会発展の牽引役として活躍の場を与えられている。

本学の教員養成は、上記の建学の精神、基本理念のもと、地域に暮らす人々を教育面から生涯にわたって支え、高い見識と深い教養に基づいた教育活動によって地域社会に貢献する教師を養成することを目標とする。本学は、新制大学として発足した当初から教員養成に取り組み、経済学部のみを段階から高等学校商業・中学校社会の教師を多数輩出してきた。現在ではさらに幅広い教科・校種で多数の教師が現場で活躍し、管理職を務める者も少なくない。本学の教員養成は、地域貢献を目指す本学の教育研究活動の中核の一つに位置づいており、質の高い教員の輩出は本学が地域社会に対して果たすべき責任の一つである。

このような目標を達成するため、本学の教員養成教育では、共通教育科目によって市民的教養を、専門教育科目によって教科の教養を、教職専門科目によって教育学的教養を主として涵養しながら、離島における教育現場体験活動や同一学園の高等学校における授業参観、また地域フィールド演習等でのフィールドワークによって理論と実践の往還による学びの実現に努めている。